

武豊町
提案型協働事業
令和4年継続取組み

1.提案事業名称

「武豊町水害ハザードマップに基づく避難行動の周知事業」

1.実施期間

令和4年4月1日～令和5年1月31日

1.事業取組団体名

武豊町防災ボランティアの会

説明時間 10分に非表示

2.該当する町の施策方針

まちづくり目標
災害に強く、安全安心に暮らせるまち

3.解決に向けて取り組む地域課題

継続事業3年目

令和3年策定した「武豊町水害ハザードマップ」に記載されている内水・及び外水浸水予想図、土砂災害警戒区域図を考慮して、避難の必要性と自宅避難か自宅外避難かを認識する必要がある。百年千年一の想定による避難行動が取れる図上訓練が出来てない。

4.協働対象部署

防災交通課・各区自主防災会・学校教育課(武豊町教育委員会)

5 事業の内容等

(1) 事業内容と方法

- (1)内 容：①水害及び土砂災害リスクのある地区からの避難について水害ハザードマップと自宅の防災加庁から、災害ワークシートを作成することで戸別避難とタイミングを認識する。
②地区防災計画「水害避難への理解向上」に寄与する。
③防災授業として取り組みして子供と保護者にも周知する。

(2) 実施場所

(2)実施場所：地区公民館等指定会場と町内中学校

(3) 対象者

(3)対 象 者：町内18区住民と希望団体、中学1年生2校で350名

(人数等具体的に)

(4) 事業PRの方法

(4)事業PR：自主防災連絡会で各区長、各区防災リーダーに取組み方法など説明し、避難行動タイムラインの大切さを普及する。学校防災で水害避難取組みをすることで、子供を通じて保護者にも避難行動と避難タイムラインの大切さを認識頂く。

(5) その他

(5)その他

6 事業実施により期待される効果

近年起こりうる大水害時の避難路確認を行うことにより、迅速に適切な避難行動をとることが出来る。

7 事業の特徴

自宅の災害リスクを検証し、避難先と避難経路の危険力所を顕在化させる事で、地区ごとの避難行動の安全性、実効性を高め備える。対象を地域住民(大人)だけでなく、子供達と保護者に周知することで地域防災力の強化育成となると考えている。避難行動のパッケージ化で避難タイムラインの認識と感度を高める。

8 今後の事業 ビジョン

区防災訓練で水害図上訓練と地域防災点検を実施して周知する。学校と調整し、防災教育の一環として継続的に水害避難の周知を図る。

9 他の交付金等

なし

10 その他

協働事業対象部署に加え、町内自主防災会との連携も予定している。

提案型協働事業収支予算書

団体名

武豊町防災ボランティアの会

収 入

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1 町交付金	200,000	内訳は下記申請の通り
2 団体負担金	0	
計	200,000	

支 出

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1 需用費	180,000	・ DIG研修用啓発資料製作紙と印刷カラーインク代 = 20,000円
		・ 災害ワークシートと防災カケ等配布12000枚 × @6円 = 72,000円
		・ 防災交通課拡大地図製作費 880枚のインクと紙代 = 88,000円
	20,000	各区検証DIGグループワーク時のコロナ感染症対策アルコール製剤10L × 20,000円
2 団体負担金	0	
計	200,000	

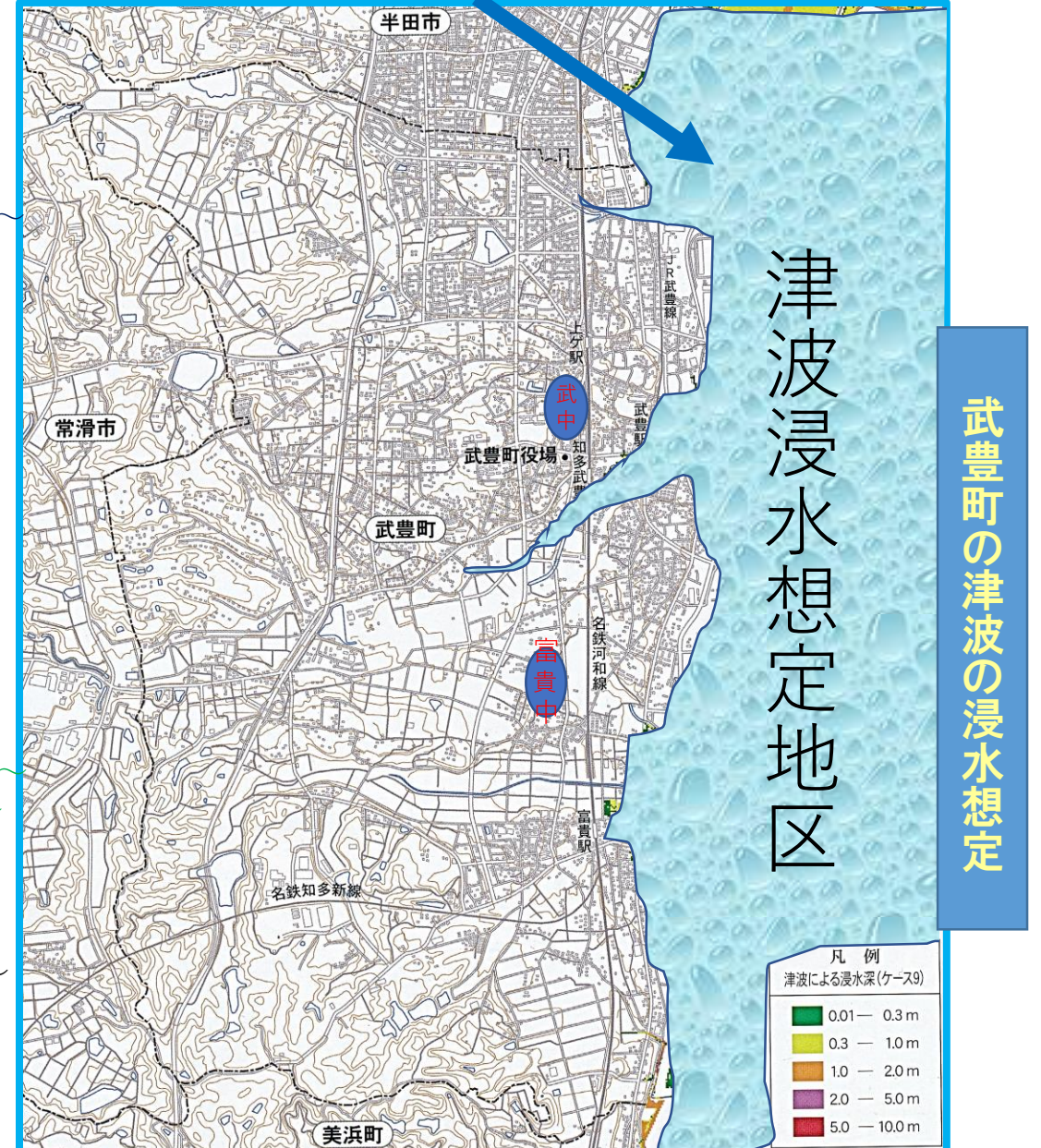
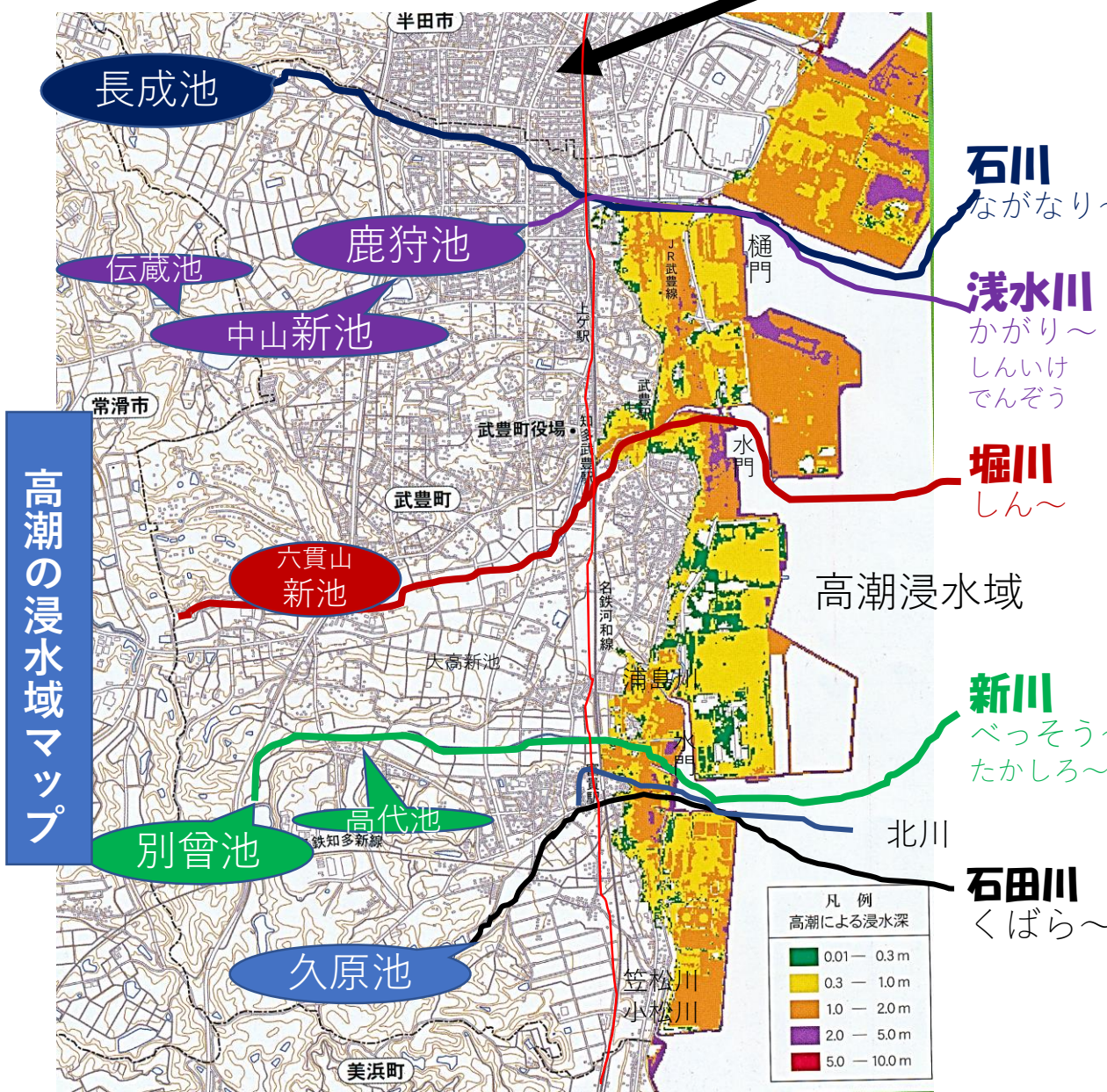
※ 交付金を申請する事業に係る収支予算だけ記載してください。

提案型協働事業 地域課題想定

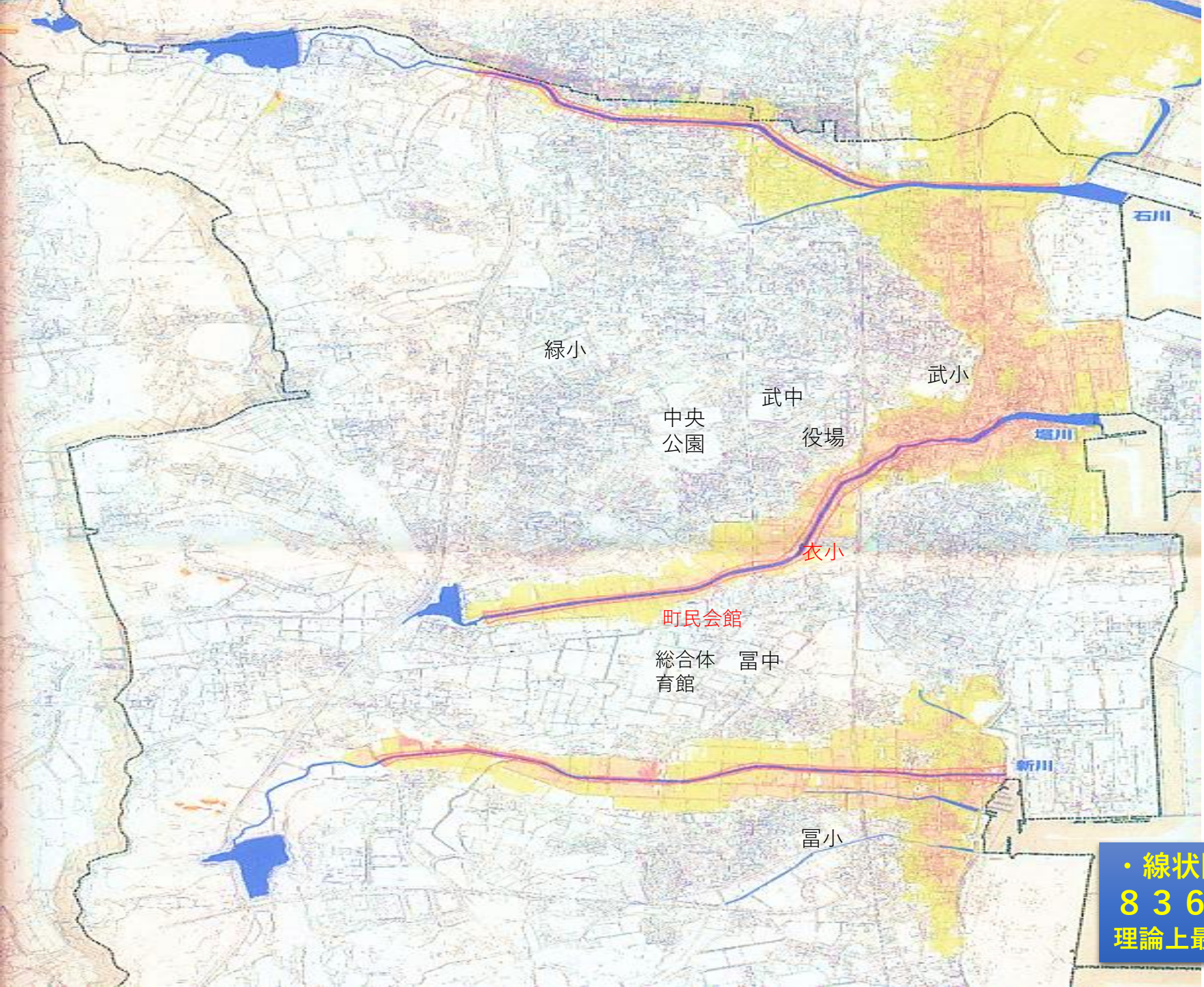
豪雨災害・温暖化により雨の降り方が変わって来た。

- ・ 千年一・豪雨災害に備え・わが家の災害リスクを点検する。
 - ・ 避難行動(避難先・避難路・避難スイッチのタイムラインを認識)
 - ・ 理論上最大想定される836mm/24時間に降ったら地域はどうなる。
- 線状降水帯発生は気象庁より「**顕著な大雨に関する情報**」の呼びかけがある
(事例として:平成12年東海豪雨365mm/短時間降雨、阿久比町では**622mm/短時間降雨**)

では、武豊町河川監視・池と川氾濫は？ ・津波浸水・マップ



全戸配布した県管轄河川の災害想定 河川浸水防災マップ



・線状降水帯発生
836 mm/24時間
理論上最大想定時の被害

豪雨災害リスク・氾濫・洪水へ内水・土砂災害へ対策
浸水地域・河岸浸食・浸水持続時間を考え備える。

課題の武豊町水害ハザードマップ

大雨による災害

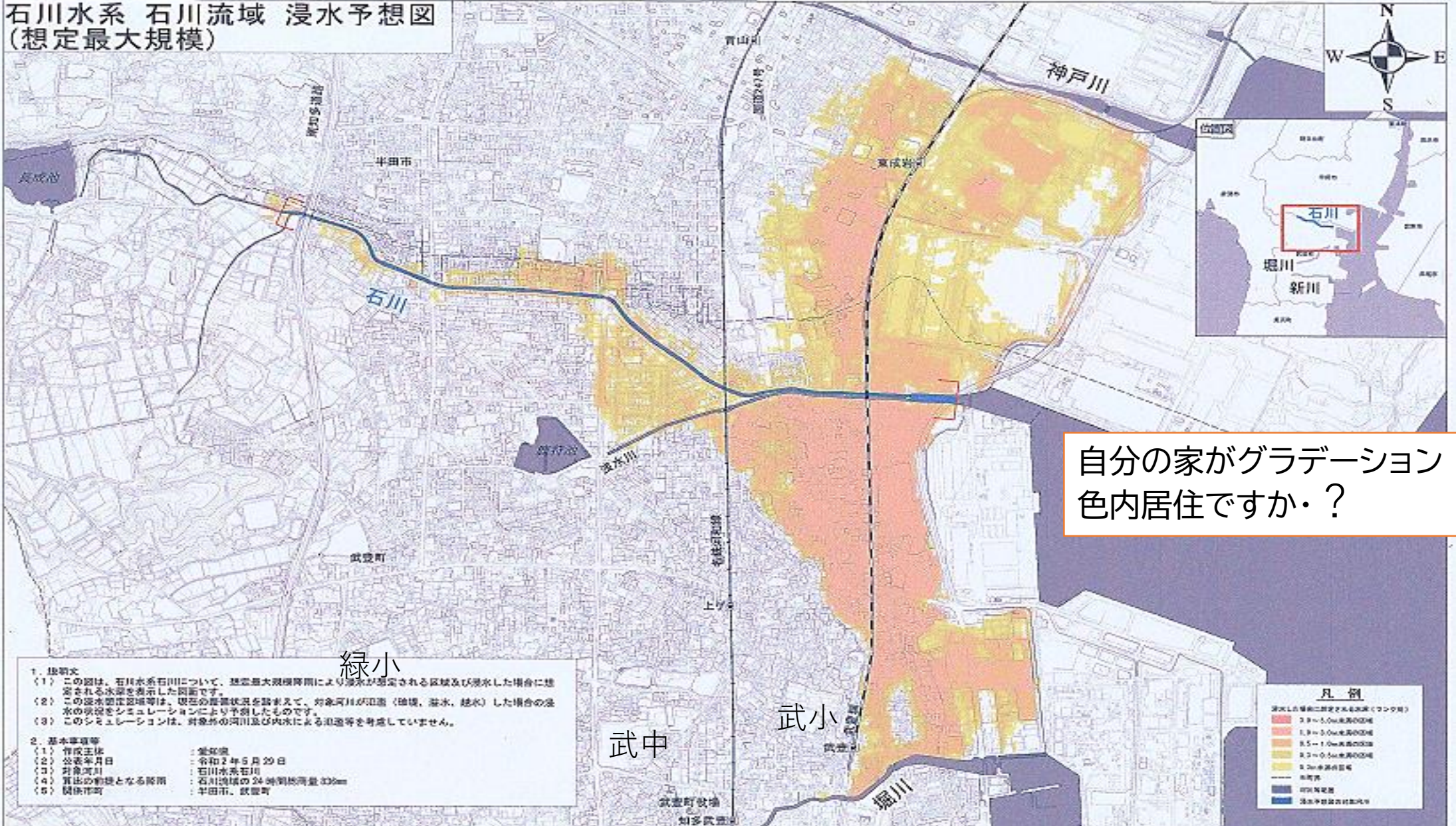
堀川で想定されている河岸浸食例



河岸の崩落により壊れたガードレール

県管理河川:石川流域・1000年:1の浸水予想(想定最大規模)

石川水系 石川流域 浸水予想図
(想定最大規模)



自分の家がグラデーション色内居住ですか・？

1. 説明文
 (1) この図は、石川水系石川について、想定最大規模降雨により浸水が想定される区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この浸水想定区域等は、現在の地盤状況を加味して、対象河川が氾濫（溢流、溢水、越水）した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) このシミュレーションは、対象外の河川及び内水による氾濫等を考慮していません。

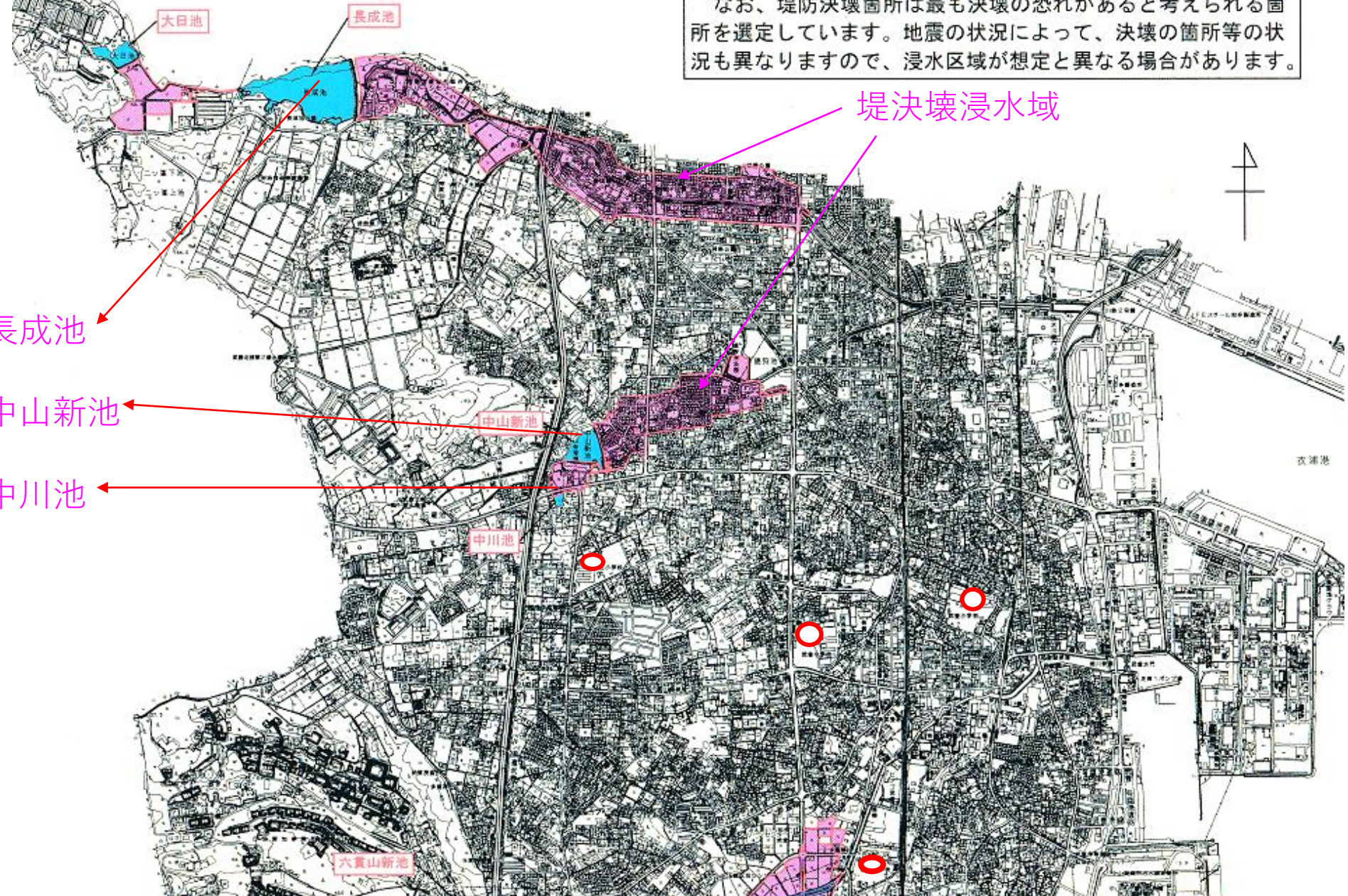
2. 基本事項等
 (1) 作成主体 : 愛知県
 (2) 公表年月日 : 令和2年5月29日
 (3) 対象河川 : 石川水系石川
 (4) 算出の前提となる降雨 : 石川流域の24時間総雨量30mm
 (5) 関係市町 : 半田市、武豊町

凡例

浸水した層別に想定される水深(マシナリ)	0.5m-1.0m水深の区域
	1.0m-1.5m水深の区域
	1.5m-2.0m水深の区域
	2.0m-3.0m水深の区域
	3.0m未満の区域
	河川
	河川敷
	浸水予想図作成日

ため池決壊時ハザードマップ想定図

地図の浸水区域は、地震によってため池の堤体が満水状態で決壊し、全ての貯水量が流出する状況を想定しています。
なお、堤防決壊箇所は最も決壊の恐れがあると考えられる箇所を選定しています。地震の状況によって、決壊の箇所等の状況も異なりますので、浸水区域が想定と異なる場合があります。



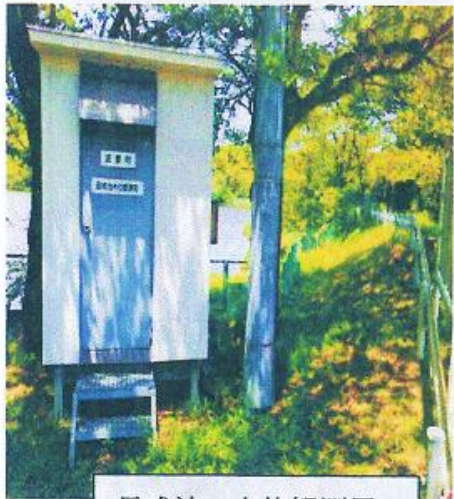
決壊情報はどこから発せられるか…
課題のため池決壊想定

ため池決壊が起きたら…

課題の石川本流の水位が高いとフラップ弁が閉じて、支流の小川からは流れ込めない為支流が溢れる。

石川

石川水位観測局 堤防高 4.02m 豊成橋水位観測局 出動の推移 2.70m



長成池 水位観測局



砂防河川と合流地点



豊成橋水位観測局



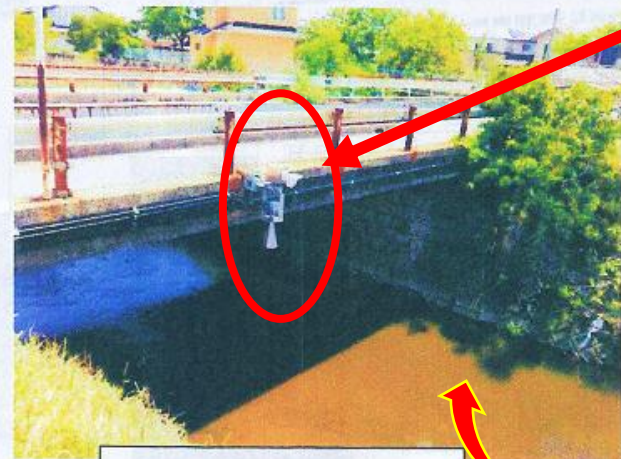
豊成三丁目 フラップ弁



豊成二丁目 フラップ弁



豊成一丁目 フラップ弁



石川水位観測局

河川水面計タイムリーに計測

石川橋当りまで干満の影響なのか、流れが止まっている。

課題は、大足区道仙田く忠白田く下田の二四七国道沿線は水が溜まり易い地形である。自然排水では高潮でフリップ弁が閉鎖され内水氾濫する。

新川

新川水位観測局 堤防高 5.00m 出動の推移 2.70m



別曾池 水位観測局



別曾池 余水吐



別曾池 斜樋



高城池 破堤対策



新川水位観測局

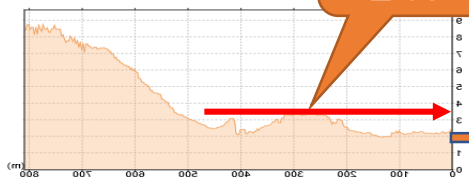


河川未改修区間



新川橋河口フラップ弁

大足地区



中山共同発電所北 埠頭

高潮で閉鎖されると内水氾濫すると想定



フラップ弁

新川には雑草が多く未改修区間が水流を妨げている。

●浸水害

大雨等による地表水の増加に排水が追いつかず、用水路、下水溝などがあふれて氾濫したり、河川の増水や高潮によって排水が阻まれたりして、住宅や田畑が水につかる



田んぼの被害

大雨による災害



側溝から噴き出す水

皆さんにお願いしたいこと!

- ・わが家の防災カルテで「わが家の防災点検をしよう～
- ・学校防災では、自宅と通学路を点検しましょう。

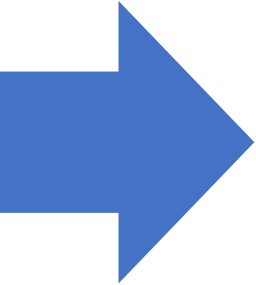
- 1.災害リスクの図上訓練「防災カルテ」の作成から考えて頂きます。
- 2.図上訓練では、対象地区の拡大地形図をみて、自宅を確認し認識します。
昨年全戸配布した「武豊町ハザードマップ」でも、浸水エリアを確認出来ますが、
拡大地形図で、自宅がグラデーション色内か否かを確認してください。

災害ワークシートで、自宅で安全か、避難行動が必要か検証します。

- 3.災害ワークシートの設問項目を読み上げながら✓(チェック)書込みしてください。
 - ①ハザードマップの色付き外なら、水害では自宅でOKです。(垂直避難でOK)
 - ②色付き内なら、項目に従ってチェックを入れて避難行動を確認し決定します。

あなたの見聞きしている
周囲の災害を思い起こしてください

わが家のカルテを作成しよう



わが家の防災点検をしよう～

2022年 1月16日記入

お名前 **武豊太郎** 住所 **字向陽3-32**

今、災害が起きてしまったとしたら、あなたやあなたの大切な人を守ってくれるのは誰でしょうか？ 消防？ 警察？ 役場？ ご近所？ 地区自主防災組織？ “自らの命は自らが守る”意識がとても大切です！ いざという時に、あなたとあなたの大切な家族を守るため、項目を○で囲んだりチェックしながら考えてみましょう。

まずは…

★わが家のカルテを作成します 入れる

① 家は、いつごろ建てましたか？	S56.6以降 … 新耐震基準の家 S56.5以前 … 旧耐震基準の家 知らない	✓
② 昭和56年5月以前に建てた家？ 耐震診断は… 不明(知らない)	済んでいる(耐震診断はした) まだしてない(耐震診断はまだ) 不明 役場都市計画課へ申込み！	✓
③ 家が建つ前はどんな土地でしたか？ (先祖から・祖父母から・両親から) わかる範囲で調べてみましょう。	先祖から・祖父母から・両親から・ 水田だった(埋め立てた) 畑だった 山を整地し宅地にした わからない(知らない) その他()	✓
④ 一緒に住んでいるのは何人ですか？ (今、災害が起きたら…)	()人	6
⑤ 避難に支援が必要な人は？ 例※	いる いない	✓

※避難に支援が必要な人の例



★自宅周りの災害リスクの確認をしましょう 入れる

災害の種類	リスクの確認をする		
地震	巨大地震	武豊町内どこでも起こりうる恐れ。③カルテの液状化地区か	
	津波浸水	「武豊町・地震・津波ハザードマップ」に色が塗られている	
	高潮浸水	「武豊町・防災マップ」に色が塗られている	
風水害	洪水	「武豊町水害ハザードマップ」で色が塗られている	✓
	内水		
	土砂災害		

★地震・液状化・津波・洪水・内水・土砂災害・災害リスクの確認をしよう。
災害リスクを認識して災害ワークシートを作成、わが家の避難行動を考えよう。

確認をしましょう！
災害リスクの
自宅周りの！



氏名 **武豊太郎**

住所 **小迎92-1**

2022年 〇月 〇日 記入

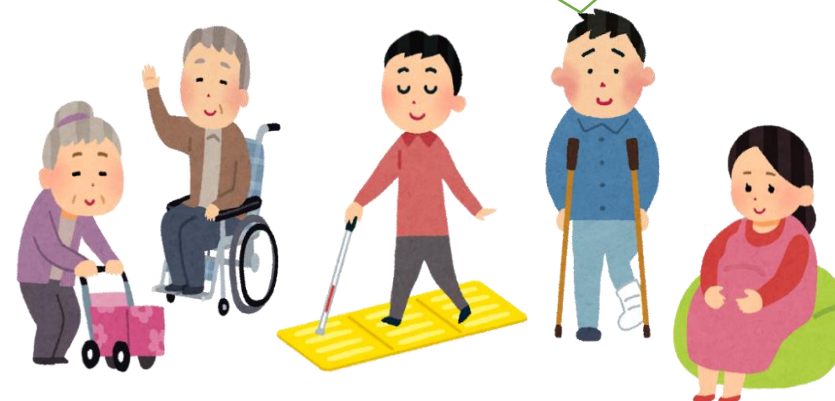
今、災害が起きたとしたら、あなたや・あなたの大切な人を守ってくれるのは・誰でしょうか？
・消防？・警察？・役場？・ご近所？・自主防災組織？「自らの命は自らが守る」こうした防災意識が大切です！ いざ、という時にあなたとあなたの大切な家族を守るため、一緒に考えてみましょう。

まずは… **以下の確認をして、防災カルテに整理して、ワークシートにしてみましょう。**

★わが家の**防災カルテ**で自宅周りの災害リスクを書き出します **○**印でチェック

①	今の住宅はいつ建てましたか？	S56.6以降 … 新耐震基準
		S56.5以前 … 旧耐震基準
		知らない
②	①でS56.5以前 あるいは知らない（くらい古い）場合、耐震診断はお済みですか？	①済んでいる ②まだ申込みしてない！ ③耐震診断する予定はない。
③	家が建つ前はどんな土地でしたか？ ①先祖から・②祖父母から・③ 両親から わかる範囲で調べて認識しましょう。	田・池や川などがつく地名は水に由来する場所が多いといわれています 田 ・畑・山・池・海・ 埋め立て その他（ ）
④	一緒に住んでいる家族人数は？	6 人（高齢の場合 才）
⑤	（今、災害が起きたとしたら）避難に時間が必要な人、寝たきりなど ※要支援者は？	います （車椅子 寝たきり） いない（他： ）

けが等でふだんと状況が異なれば、避難のタイミングや準備も異なります



※避難に時間がかかる人の例



わが家の防災点検をしよう～

★自宅周りの災害リスクの確認をしましょう

災害の種類		リスクの確認をする	✓入れる
地震	巨大地震	武豊町内どこでも起こりうる揺れ。③カルテの液状化地区	✓
	津波浸水	「武豊町・地震・津波ハザードマップ」に色が塗られている	✓
風水害	高潮浸水	「武豊町・防災マップ」に色が塗られている	✓
	洪水	「武豊町水害ハザードマップ」で グラデーション色が塗られている	✓
	内水		✓
	土砂災害		

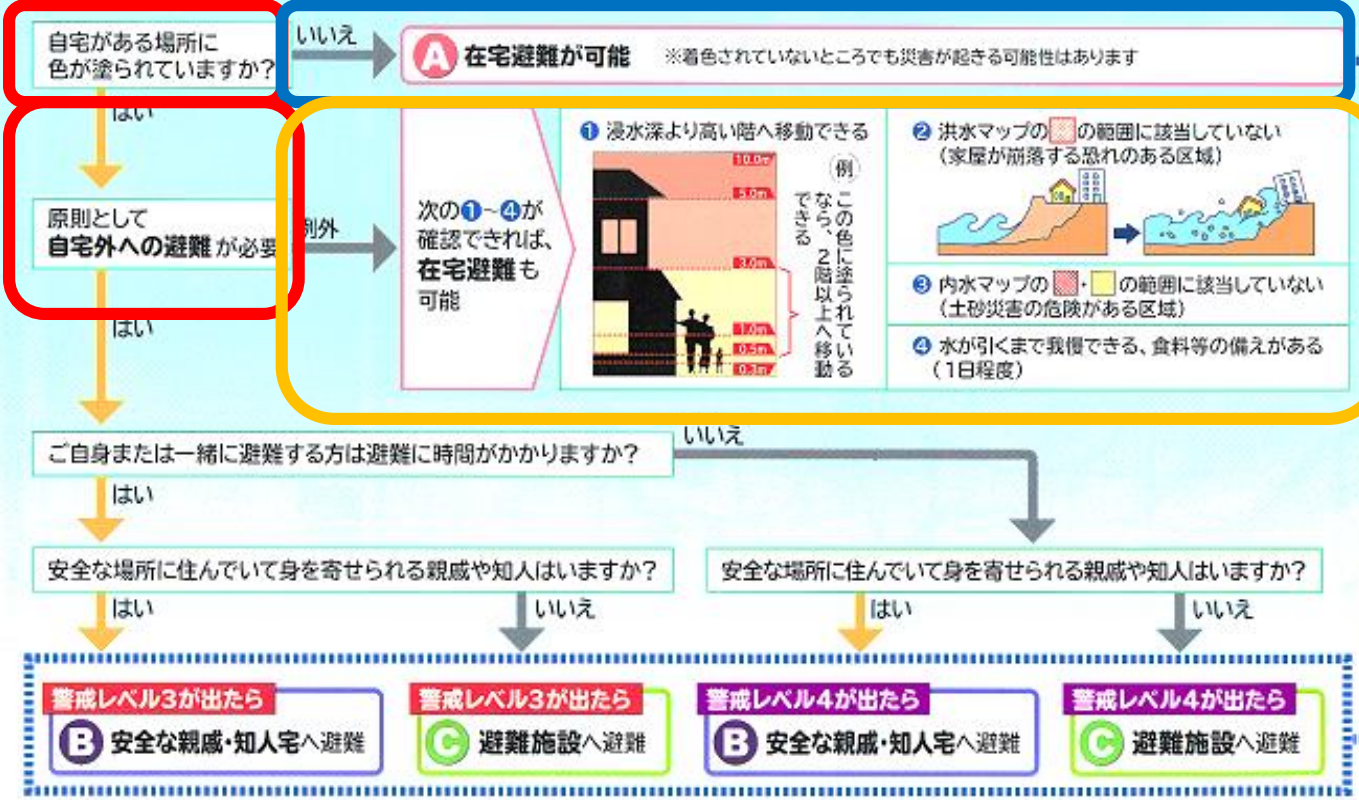
◇地震・液状化・津波・洪水・内水・土砂災害・災害リスクの確認をしよう。

災害リスクを認識して**災害ワークシート**を作成、わが家の避難行動を考えよう。

令和3年4月15日・全戸配布された武豊町ハザードマップの表紙です。

避難行動判定フロー

❗ 表面・裏面それぞれで確認してね



災害ワークシートで検証します。

洪水・内水・土砂災害編

武豊町ハザードマップ

A 在宅避難

B 親戚・知人宅

C 避難施設

1 心構えを高める (県庁が発表)

2 避難行動の要する物資を準備する (県庁が発表)

3 避難行動の要する物資を準備する (県庁が発表)

4 危険な場所から安全な場所へ避難 (町民が発表)

❗ 裏表紙をもとに避難行動を考えましょう

わたしたち家族は、警戒レベル [] で [] に避難しよう!

令和3年3月

◆上左図の避難行動判定フローを読み「はい・いいえ」で矢印に従って次の設問に進んでください。

◇災害時の避難は、コロナ禍対策として分散避難をしましょう。A在宅・B親戚・知人宅・C避難施設

避難先を選択して、避難路を2ルート以上平時に歩いて、災害リスクを認識して起きましょう。

わが家の避難行動を考えよう～ 大雨ver. 作成する

①洪水・内水浸水予想図で、
自宅がある場所に
グラデーションで塗られていますか。

はい・いいえに✓を入れる

はいでも例外を確認します。

②避難するのに、時間が
必要な方はいますか？

災害ワークシート わが家の避難行動を考えよう～ 大雨 Ver.

洪水・内水浸水予想図で、
自宅がある場所に
色が塗られていますか？ **いいえ**

自宅が安全・在宅で警戒
※着色されていないところでも災害が起きることもある

該当の項目に
 チェック
してください **はい** ✓

避難指示がでたら
自宅外避難が必要です **例外**

※ ① 垂直（上層階）避難できる
① 1階A
② 2階B
③ 3階以上へ
例) 同じ色(0.5~1m)で塗られても、
A(1階)は避難が必要
B(2階建て)垂直2階避難する

② 洪水マップの の範囲に該当していない
河岸が崩れると木造でも危険です。
垂直避難ではなく立退き避難をしましょう。

③ 内水マップの の範囲に該当していない
 ...土砂災害警戒区域
 ...土砂災害特別警戒区域

④ 水が引くまで我慢できる
 食料等の備えがある
食料だけでなく、
薬やトイレ・懐中電灯なども
準備しておきましょう。

避難に時間が必要な人はいますか？ **いいえ**

はい ※親戚・知人宅・等
もハザードマップで
確認しておきましょう

安全な場所※に住んでいる
親戚や知人はいますか？ **はい** **いいえ**

安全な場所※に住んでいる
親戚や知人はいますか？ **はい** **いいえ**

警戒レベル3で
安全な親戚・
知人宅へ

警戒レベル3で
避難施設へ

避難経路を
マップに
書き込もう

警戒レベル4で
安全な親戚・
知人宅へ

警戒レベル4で
避難施設へ

警戒レベル で へ避難する

・市内の避難施設へ避難する場合は、自宅から避難施設までの避難経路を浸水予想図へ書き込んでおきましょう。
※もしも被災したら、浸水地区被害家屋の調査記録写真等被災証明準備、浸水地域の消毒等感染症対策と家屋からの廃棄物等一時処置が計られる。

予想図で、
所に
ますか？

はい

いいえ

必要です

例外

徒歩避難

が必要な人はいますか？

自宅で安全・在宅で警戒


※着色されていないところでも災害が起きることもある


たけとよ
パートナーズ・フジ


※



① 垂直（上層階）避難できる

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	…1階A
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	…2階B
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	…3階以上へ

例)  A B
同じ色(0.5~1m)で塗られても、
A（平屋）は避難が必要
B（2階建て）垂直2階避難できる

② 洪水マップの  の範囲に該当していない



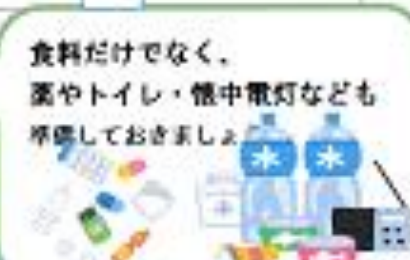
③ 内水マップの   の範囲に該当していない

…土砂災害警戒区域

…土砂災害特別警戒区域

④ 水が引くまで我慢できる

食料等の備えがある



食料だけでなく、
薬やトイレ・懐中電灯なども
準備しておきましょう。

例外の確認

- ①住宅は2階がある
マンションで3階以上
 - ②自宅の周囲に盛土や
崖はない
 - ③内水マップの浸水地区
に該当していない
 - ④自宅に備蓄が有り
食料等の備えがある
- 以上の確認が出来れば在宅避難
自宅で安全・在宅警戒にチェック

わが家の避難行動を考えよう～ 大雨ver.手順

原則・徒歩での避難をします。
 避難に時間が必要な人はいますか？
 寝たっきり・車椅子が必要
 身体障がいのある方・妊婦
 要支援の必要な方など..

安全な場所の親戚・知人宅に
 避難できる方..
 町の避難施設に避難する方

災害ワークシート わが家の避難行動を考えよう～ 大雨 Ver.

洪水・内水浸水予想図で、
 自宅がある場所に
 色が塗られていますか？

いいえ はい

※着色されていないところでも災害が起きることもある

たけとよ防災
 ハートプロジェクト

※ ① 垂直（上層階）避難できる
 ① 1階 A
 ② 2階 B
 ③ 3階以上へ
 例) 同色(0.5~1m)で塗られても、
 A(1階)は避難が必要
 B(2階建て)垂直2階避難する

② 洪水マップの 範囲に該当していない
 河岸が崩れると木造でも鉄骨でも危険です。
 垂直避難ではなく立退き避難をしましょう。

③ 内水マップの の範囲に該当していない
 ...土砂災害警戒区域
 ...土砂災害特別警戒区域

④ 水が引くまで我慢できる
 食料等の備えがある
 食料だけでなく、
 薬やトイレ・懐中電灯なども
 準備しておきましょう。

避難指示がでたら
 自宅外避難が必要です

例外

徒歩
 避難

避難に時間が必要な人はいますか？

いいえ はい

※親戚・知人宅・等
 もハザードマップで
 確認しておきましょう

安全な場所※に住んでいる
 親戚や知人はいますか？

いいえ はい

安全な場所※に住んでいる
 親戚や知人はいますか？

いいえ はい

警戒レベル3で
 安全な親戚・
 知人宅へ

警戒レベル3で
 避難施設へ

避難経路を
 マップに
 書き込もう

警戒レベル4で
 安全な親戚・
 知人宅へ

警戒レベル4で
 避難施設へ

警戒レベル で へ避難する

・町内の避難施設へ避難する場合は、自宅から避難施設までの避難経路を浸水予想図へ書き込んでおきましょう。
 ※もしも被災したら、浸水地区被害家屋の調査記録写真等被災証明準備、浸水地域の海苔等感染症対策と家屋からの廃棄物等一時処置が計られる。

個別避難計画書 災害リスクを地図とシートで整理して、取るべく行動を確認しましょう。 2021年 提案型協働事業 個別避難計画
 わが家の災害リスクを考えよう。 自宅周りを点検して災害リスクを顕在化する「自らの命は自ら守る」 武豊町・防災交通課・防災ボランティアの会

武豊町地震津波ハザードマップ



武豊町防災マップ



わが家の防災点検をしよう～

20 年 月 日記入

お名前 _____ 住所 _____

今、災害が起きてしまったとしたら、あなたやあなたの大切な人を守ってくれるのは誰でしょうか？ 消防？ 警察？ 役場？ ご近所？ 地区自主防災組織？ “自らの命は自らが守る” 意識がとて大切です！ いざという時に、あなたとあなたの大切な家族を守るため、項目を○で囲んだりチェックしながら考えてみましょう。

まずは…

★わが家のカルテを作成します 入れる

① 家は、いつごろ建てましたか？	\$56.6以降 … 新耐震基準の家 \$56.5以前 … 旧耐震基準の家 知らない	<input type="radio"/>
② 昭和56年5月以前に建てた家？ 耐震診断は… 不明(知らない)	済んでいる(耐震診断はした) まだしていない(耐震診断はまだ) 不明 役場都市計画課へ申込み！	<input type="radio"/>
③ 家が建つ前はどんな土地でしたか？ (先祖から・祖父母から・両親から) わかる範囲で調べてみましょう。	先祖から・祖父母から・両親から・ 水田だった(埋め立てた) 畑だった 山を整地し宅地にした わからない(知らない) その他()	<input type="radio"/>
④ 一緒に住んでいるのは何人ですか？	()人	6 <input type="radio"/>
⑤ (今、災害が起きたら…) 避難に支援が必要な人は？ 例※	いる いない	<input type="radio"/>

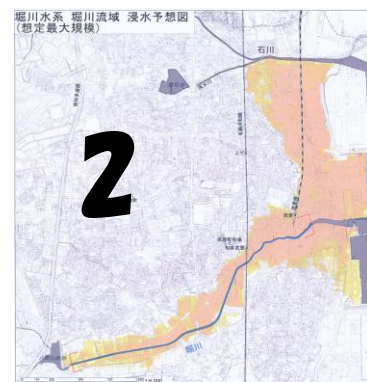
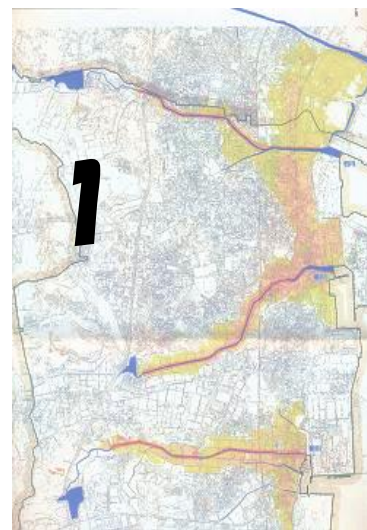
※避難に支援が必要な人の例



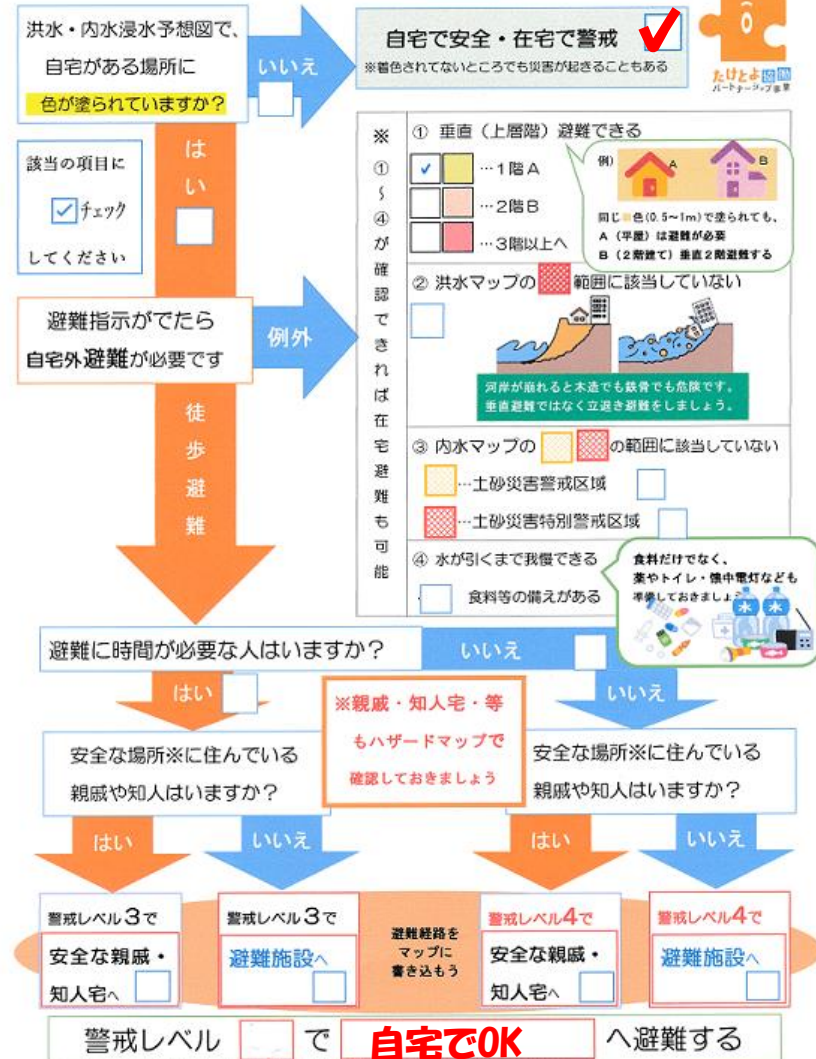
★自宅周りの災害リスクの確認をしよう 入れる

災害の種類	リスクの確認をする	<input type="radio"/>
地震	巨大地震 武豊町内どこでも起こりうる揺れ、③カルテの液化化地区か	<input type="radio"/>
津波	津波浸水 「武豊町・地震・津波ハザードマップ」に色が塗られている	<input type="radio"/>
高潮	高潮浸水 「武豊町・防災マップ」に色が塗られている	<input type="radio"/>
風水害	洪水 「武豊町水害ハザードマップ」で色が塗られている	<input type="radio"/>
内水		
土砂災害		

★地震・液化化・津波・洪水・内水・土砂災害・災害リスクの確認をしよう。
 災害リスクを認識して災害ワークシートを作成、わが家の避難行動を考えよう。



災害ワークシート わが家の避難行動を考えよう～ 大雨 Ver.



・市内の避難施設へ避難する場合は、自宅から避難施設までの避難経路を浸水予想図へ書き込んでおきましょう。
 ※もしも被災したら、浸水地区被害家屋の調査記録簿等防災証明書、浸水地域の消毒等感染症対策と変圧からの廃棄物等一時処置が計られる。

みなさんに

今日、

覚えて

ほしいこと

わが家は

・避難しない

・避難する

3つのこと!

1,2,3を知るみ

だいじょうぶ?!

思い込みは危険です?

災害に備えて

家族で決めておきましょう。

1. いつ避難するか.. **レベル3** **レベル4**
2. どこへ避難するか.. **親戚知人** **町のどこの避難所**
3. どうやって避難するか (歩いて・早めに!)
 - ・どこを通るか(セカンドベスト・次善の選択)

ワークシートに記入して避難タイムラインを認識する
避難**レベル3**で高齢者等避難開始する..
避難**レベル4**で避難指示です。

わが家の災害リスクを考える・本計画取組み手順・・

- 1.地域防災訓練で区民を集め避難行動として具現化する。
- 2.地域団体に呼掛け活動の機会に避難行動の周知をする。
- 3.学校防災(中学校)で調整し、継続的に水害避難行動を普及する。

・水害・土砂災害:避難行動ワークシートでの点検と図上訓練する (防災マップから避難行動判定フローで意思決定する)

- 判定 : 防災マップに色がついていない地区であるか? 水害避難しない
: 防災マップに色がついている? *色の濃淡で浸水高認識する。
- 取組 : ①浸水高で・「自宅2階か、避難(・知人親戚・指定先)」か? 図上訓練で決める
②避難道路の危険箇所や浸水もチェック? 町内地域内防災訓練での点検
③避難先までの必要な時間? 日頃の平時に歩いてみる
④避難先はセカンドベスト(次善)の分散避難先も調べる? わが家の防災会議
⑤避難路について? 2ルート選択して把握している